



小江原小学校だより

光満つ丘・空と風

令和7年9月1日号

文責：秋山壽哉



「夏休みに身に付けた力を2学期へ」

第2学期が始まりました。

被爆、そして戦後80年という節目を迎えた今年も、大変暑い日が続きました。

8月23日には「処暑」を迎えました。処暑は二十四節気の一つで、「処」の文字には「とまる」などの意味があり、この時期から次第に暑さが和らいでくるとされています。しかし、近年では暑さの終わりが見えません。

そのように暑さが続く中ではありますが、子どもたちが笑顔で学校に帰ってきてくれたことは、私たち教職員にとって、何にもまして、ありがたいことです。

夏休み期間中も温かく丁寧に子どもたちを導き、保護者面談や登校日など学校の教育活動にもご理解とご協力をくださいました保護者やご家族、地域の皆さまに、感謝の気持ちでいっぱいです。誠にありがとうございました。

「夏休みに身に付けてほしい3つの力」

①自分の「いのち」を守る力

☆いのちは「ほうせき」

- ・ほかの人と取りかえることができない
- ・うまれる前からだいにされている
- ・せかいにたったひとつだけの
- ・きせき(奇跡・輝石)、きぼう(希望)

☆外出時には、防犯ブザーを携行

②明るく「あいさつ」できる力

☆「あいさつの達人」を目指そう!

- ・状況や場面にあわせた「あいさつ」
- ・自分の身近にいる人を元気にする

③「正しく判断」し、

決めたことを「やりぬく」力

☆やりたくても、やってはいけないこと

やりたくなくても、やらないといけないこと

- ・よいこと、それとも悪いこと?

基準は、自分だけではなく、周りの人も

「だいじょうぶ。未来は元気だよ。」

(by ドラえもん)

家庭や地域で過ごす子どもたちの姿はいかがだったでしょうか。

身に付け、高めた力をこれからの学校生活に活かし、様々な教育活動において目標をもって力強くチャレンジしてくれることを期待しています。

そこで、本日の始業式では、校長講話として、以下のことを話しました。お子様のお話を聞いていただき、どうぞ、ご家庭でも話題にされてください。

「2学期、みんなで高める3つの力」

①自分の「いのち」を守る力

②明るく「あいさつ」できる力

③「正しく判断」し、

決めたことを「やりぬく」力

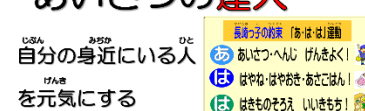
①自分の「いのち」を守る力

じぶんのいのちとところ

みんなのいのちとところ

②明るく「あいさつ」できる力

あいさつの達人



③「正しく判断」し、

決めたことを「やりぬく」力

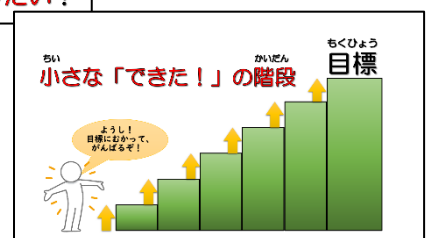
じぶんにとっての「しあわせ」

= まわりの人にとっても「しあわせ」

3つの力

2学期の目標

どんなじぶんになりたい?



お子様やご家庭のことで、不安や心配に感じておられることがありましたら、学校にご相談ください。